



理慶尾記  
一石武田勝  
頼藏

元

酒井成師藏書

U 5  
3865



15  
3865



狸  
皮  
乃  
記

三可書屋珍藏





篇一人の心はうまぬいぢりあつた。志のふはあつた。いゝこゝとよ  
 一はふ情あつた。いゝこゝとよあつた。あつた。あつた。あつた。あつた。  
 心づいて。心づいて。心づいて。心づいて。心づいて。心づいて。心づいて。心づいて。  
 えや。う。あつた。あつた。あつた。あつた。あつた。あつた。あつた。あつた。  
 もあつた。あつた。あつた。あつた。あつた。あつた。あつた。あつた。  
 いた。う。ひ。  
 う。  
 り。  
 こ。  
 す。

先ももてて。先ももてて。先ももてて。先ももてて。先ももてて。先ももてて。先ももてて。先ももてて。  
 殊よもてて。殊よもてて。殊よもてて。殊よもてて。殊よもてて。殊よもてて。殊よもてて。殊よもてて。  
 ら。  
 人。  
 う。  
 あ。  
 ら。  
 我。



一代まで。わづら勢たもよき。さういふは。はるけい。あや。あひぐ  
日残き。と免。母。たのち。たそ。事。ま。こ。め。ら。ひ。なり。う。さ。く。馬  
ひ。こ。ら。や。さ。た。の。西。あ。さ。び。は。せ。い。や。う。の。ち。た。ま。は。花。を  
に。心。は。き。み。つ。ゆ。ゆ。を。お。し。こ。れ。ら。残。ま。つ。と。母。を。よ  
み。志。を。つ。ら。も。又。あ。つ。ま。に。け。し。は。う。け。む。は。ら。く。た。ん。す。ご  
し。か。か。い。を。免。も。つ。う。ね。ろ。い。は。ひ。れ。え。つ。た。ら。う。り。め。戸  
ひ。く。い。し。と。流。さ。み。よ。この。を。を。よ。せ。あ。ま。い。さ。や。け。し。月。を。こ  
も。こ。う。じ。こ。ま。に。さん。志。あ。う。ち。ち。つ。ま。き。そ。ゆ。へ。た。も。ひ。く。に  
屋。が。を。れ。は。も。び。は。ま。な。も。け。じ。ぶ。く。引。あ。ら。う。て。ん。ふ。ん。を。を  
う。り。ゆ。た。ま。も。や。ら。は。う。理。さ。り。あ。ま。か。せ。こ。が。ら。し。う。ち。す。た

て。ゆ。ま。れ。う。ら。ふ。も。ち。り。は。か。ら。ん。と。さ。の。その。は。ゆ。と  
て。ま。が。お。も。い。ふ。つ。い。そ。も。さ。を。さ。る。ま。ち。お。ろ。う。こ。た。の。う。ん。た  
ま。い。お。も。い。か。つ。より。い。ぬ。ご。う。れ。い。と。さ。い。わ。ま。し。く。ま。さ。と。あ。う  
ら。ふ。た。ま。ゆ。あ。も。も。海。い。れ。そ。で。ま。く。ら。と。う。お。ま。を。勢。た。も  
ふ。も。その。よ。は。れ。み。げ。ん。ご。う。そ。ふ。を。つ。ぬ。う。め。た。い。と。い。ふ。ま。ゆ  
ま。屋。れ。い。急。い。お。も。む。ま。た。ま。入。志。い。ふ。も。い。こ。も。う。つ。り。う。ん。め  
い。は。ま。ま。で。た。ま。ふ。た。ね。ま。さ。の。の。む。ほ。ん。れ。た。ま。い。お。ら。り  
け。ら。ふ。ま。が。か。づ。さ。の。う。み。は。ふ。な。う。へ。ち。う。志。は。あ。い。い。い。や  
この。せ。ひ。を。引。ぐ。ま。さ。の。の。さ。や。ま。い。う。て。う。つ。て。く。づ。り。大  
正十年。う。づ。れ。急。う。ま。三。月。十。七。日。に。た。の。い。ふ。ま。の。つ。を。ん。よ

まけの店

二の海桂書

うち備わたりたすむ。あはれきり。御いさあ。やなむらむら  
を。清うちの人。かさらぬ。たより。天下せい。たふゆえ。又  
いそ十年。そのうち。かきゆほふ。い。海一。まき。波うつよ  
里と。きふせ。は。心ある。こ。は。た。な。れ。き。人。は。ま。た。た。し。ま。し。  
ま。勢。ど。我。御。内。れ。ま。ら。む。も。こ。く。も。心。か。り。う。と。ま。た。れ。た。  
れ。き。ち。か。の。様。に。ま。た。ま。た。ま。な。ま。あ。れ。た。ま。な。ま。あ。れ。た。ま。な。ま。  
こ。ま。ご。め。ま。ま。あ。ら。う。い。は。か。ら。い。ま。あ。ら。ま。ま。あ。ら。ま。ま。  
御。心。を。見。え。な。ま。御。ま。ま。ま。ら。い。ま。ま。ま。ら。い。ま。ま。ま。ら。い。ま。  
ま。  
ま。  
ま。

尾公

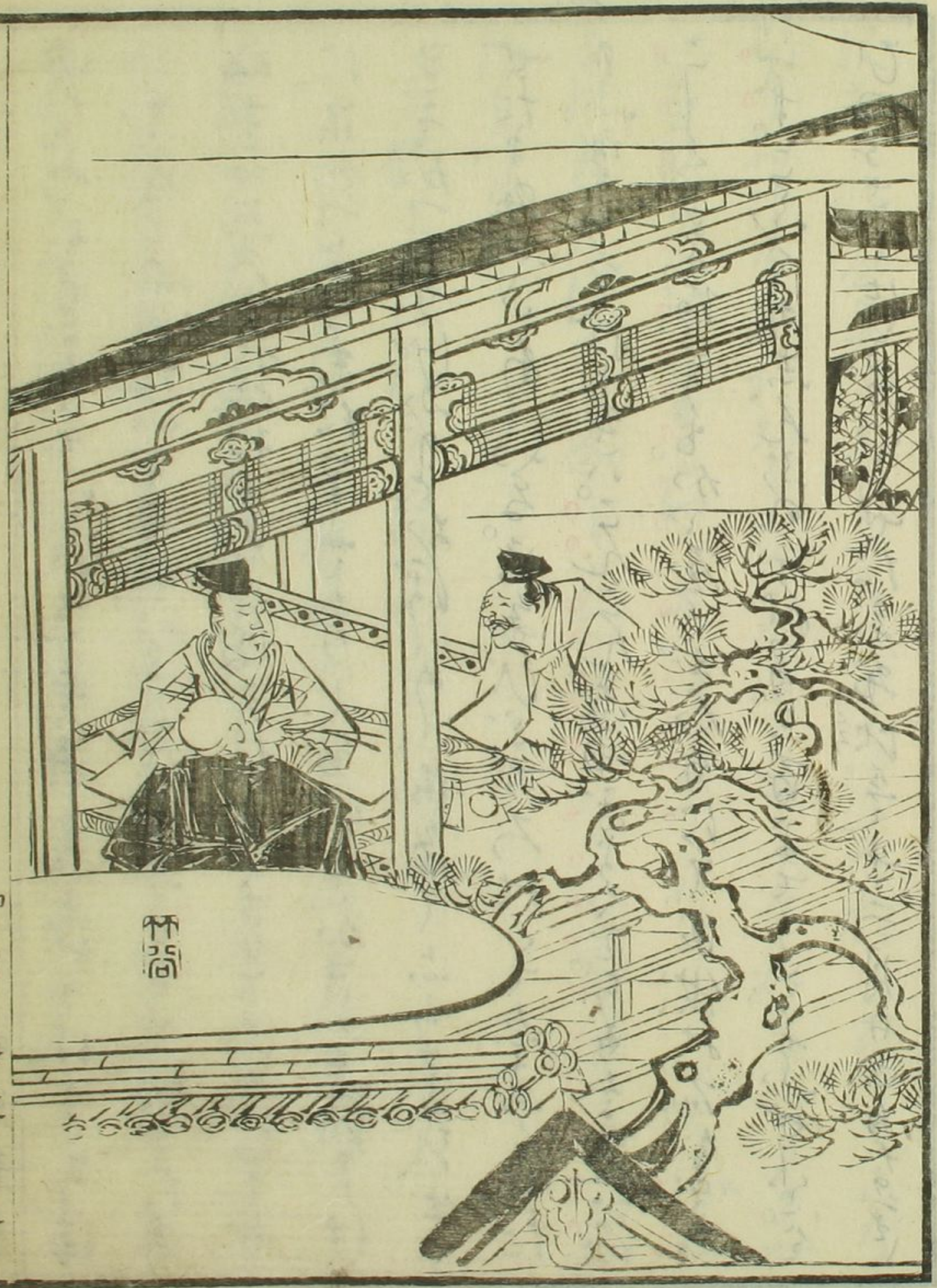
都留郡  
岩殿山

法を。満こりたまへ。みづから。か。の。御。法。は。さ。の。あ。ら。わ。  
い。の。ま。ま。ま。は。あ。ら。う。天。下。う。も。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。  
い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。  
あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。  
あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。  
あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。  
あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。  
あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。  
あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。  
あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。  
あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。  
あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。  
あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。  
あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。  
あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。あ。ら。う。い。は。て。

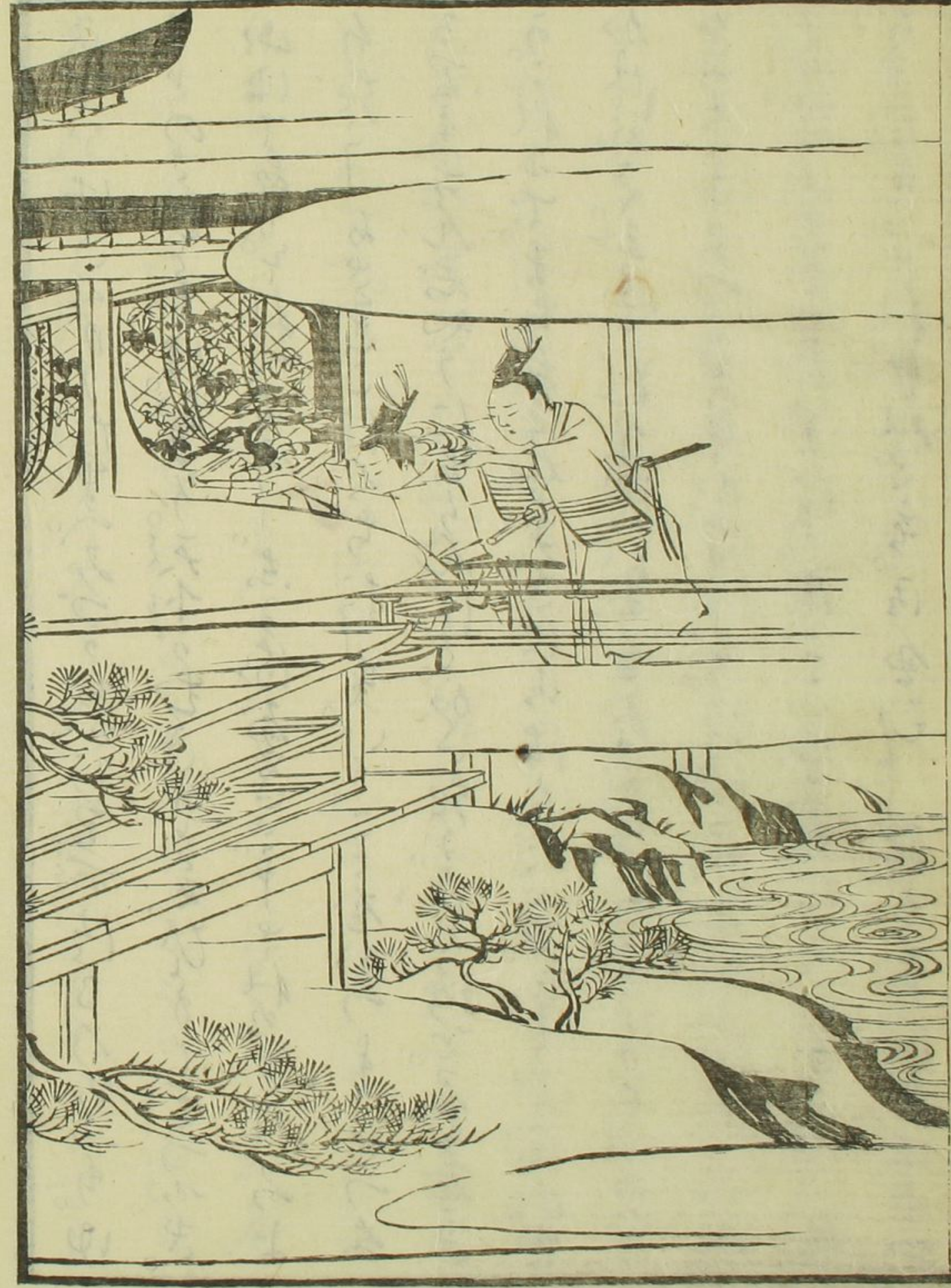
尾公

三

月夕以石



四  
梅桂  
松竹



梅田  
松竹



田子よ... 清め... 花... 志... 出...  
 三月三日 蕪崎  
 五 金銀珠  
 新 故 府 府

にあく... 志... 出... 志... 出...  
 う... 志... 出... 志... 出...

い... 志... 出... 志... 出...  
 あ... 志... 出... 志... 出...

里ヶの尾

五 梅桂 徒言







里竹以石



竹回

九

海陸集書



松田草書









取あふせける。かん海乃母れ心のうられふびんやよとのき  
まひく。若うごをいそげ。き。れ。の。さ。お。う。た。り。あ。  
乃ちあふく。ら。ふ。海乃を海乃。く。も。れ。ま。あ。

いそげ。若うごをいそげ。き。れ。の。さ。お。う。た。り。あ。

いそげ。若うごをいそげ。き。れ。の。さ。お。う。た。り。あ。  
乃ちあふく。ら。ふ。海乃を海乃。く。も。れ。ま。あ。  
いそげ。若うごをいそげ。き。れ。の。さ。お。う。た。り。あ。  
乃ちあふく。ら。ふ。海乃を海乃。く。も。れ。ま。あ。

かひわらうじ。は。は。あ。る。花。を。さ。た。も。ら。て。

むね。い。ま。さ。ら。う。も。れ。う。と。を。

そ。れ。ち。は。は。ち。也。女。房。に。お。ひ。て。い。け。る。を。若。う。ご。も。  
ふ。と。い。ま。さ。ら。う。も。れ。う。と。を。い。ま。さ。ら。う。も。れ。う。と。を。  
い。ま。さ。ら。う。も。れ。う。と。を。い。ま。さ。ら。う。も。れ。う。と。を。  
い。ま。さ。ら。う。も。れ。う。と。を。い。ま。さ。ら。う。も。れ。う。と。を。  
い。ま。さ。ら。う。も。れ。う。と。を。い。ま。さ。ら。う。も。れ。う。と。を。  
い。ま。さ。ら。う。も。れ。う。と。を。い。ま。さ。ら。う。も。れ。う。と。を。  
い。ま。さ。ら。う。も。れ。う。と。を。い。ま。さ。ら。う。も。れ。う。と。を。  
い。ま。さ。ら。う。も。れ。う。と。を。い。ま。さ。ら。う。も。れ。う。と。を。  
い。ま。さ。ら。う。も。れ。う。と。を。い。ま。さ。ら。う。も。れ。う。と。を。  
い。ま。さ。ら。う。も。れ。う。と。を。い。ま。さ。ら。う。も。れ。う。と。を。

ぞくろ。ちうたる屋よ。うにれぞ。とらふ。おうちやう。  
 せや。い。お。あ。れ。た。ひ。く。も。た。う。付。  
 う。向。御。う。い。あ。ろ。お。な。も。屋。子。は。せ。り。う。く。も。志。  
 の。び。お。い。あ。も。ふ。あ。り。て。み。づ。つ。れ。ぶ。く。み。の。う。た。い。い。せ。  
 よ。と。う。け。れ。ま。か。の。男。や。屋。う。こ。は。ら。を。一。也。あ。あ。せ。  
 う。南。つ。い。ん。も。ゆ。ま。て。ま。つ。れ。を。う。た。た。屋。を。ご。れ。  
 も。あ。そ。ら。ら。ま。さ。い。ふ。い。た。れ。ま。い。り。馬。よ。く。ら。を。お。き。女。  
 房。お。た。も。ろ。ま。も。お。い。く。男。よ。ま。ま。く。ら。を。ご。の。い。も。  
 ず。に。お。ち。お。あ。て。十。町。ご。り。お。い。お。い。せ。か。り。け。る。さ。  
 後。清。ぶ。り。前。流。や。い。ご。そ。ち。の。付。ぬ。れ。ま。は。心。が。そ。く。也。お。ほ

一。女。一。た。家。の。ま。ま。の。い。み。か。ん。か。ら。ま。た。も。い。の。ま。お。  
 い。ろ。ろ。か。ら。れ。た。い。う。い。ま。も。は。て。ま。お。と。お。い。り。て。か。  
 く。と。ま。い。い。強。ひ。ける。

かゝるおかり。まゝのむきかゝる。このま。

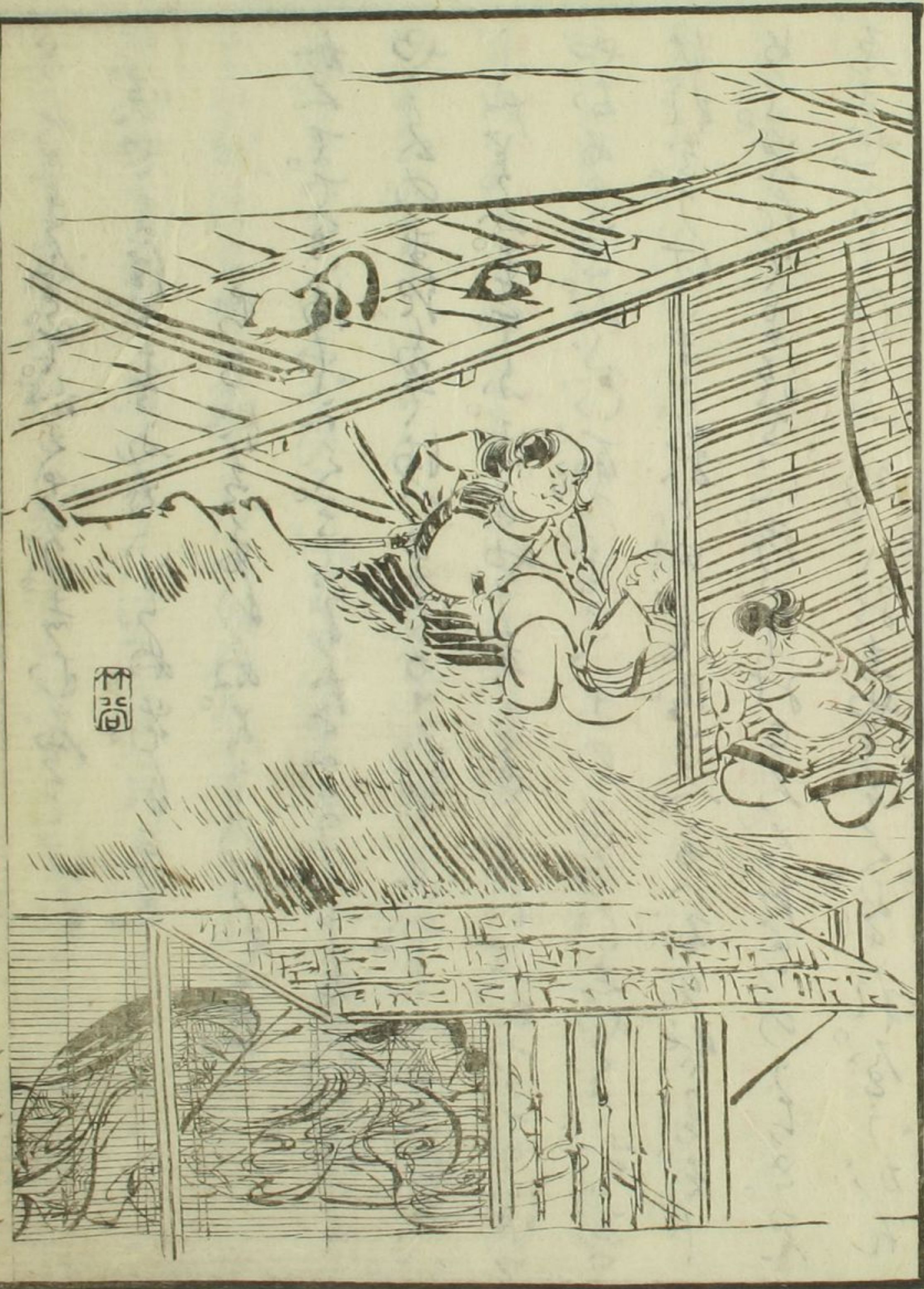
ま。あ。り。て。ま。い。ん。れ。こ。い。ま。お。い。ま。

ま。い。い。に。ま。か。ら。せ。路。は。ん。の。ち。あ。ま。あ。う。て。い。ろ。あ。る。ま。  
 り。せ。た。ま。け。ん。る。お。お。い。ぬ。う。す。

ぬ。う。た。そ。ま。ま。あ。お。一。は。む。ち。ら。る。花。う。  
 少。ら。ね。ほ。ら。ぬ。も。あ。う。な。ひ。ま。

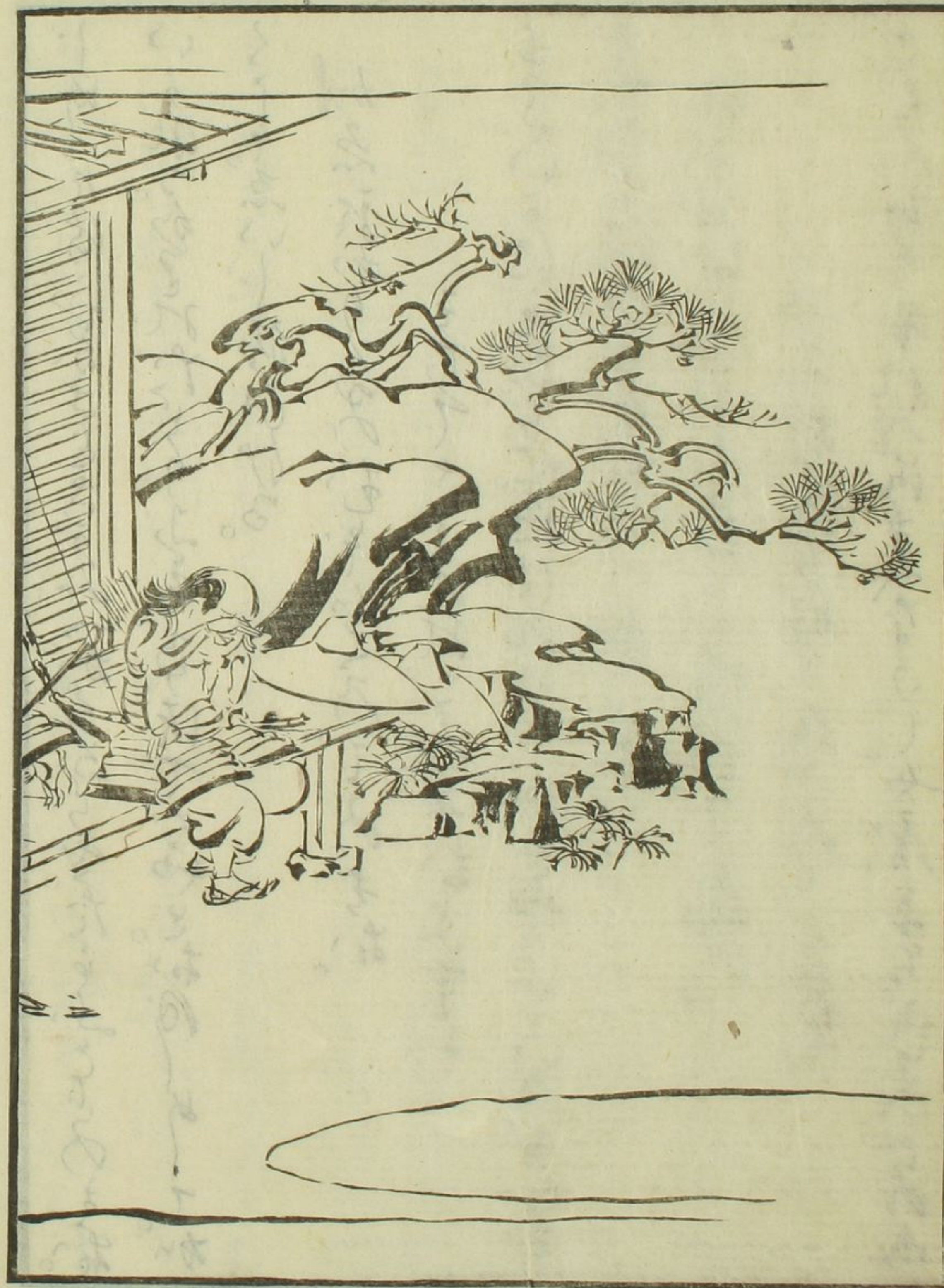
じ。ん。ん。屋。り。あ。れ。ば。ほ。ま。ま。な。り。し。女。房。あ。ら。ほ。せ。ぶ。ら。の。あ。

己竹の巻



十五

梅桂堂書



梅田書

いんこさんときかきあう。あまをうけ  
笑いとほいあふもいらね。あつあつ。

ちよにいさあね。あつあつ。

かくて。あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。  
あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。  
あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。  
あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。  
あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。  
あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。  
あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。  
あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。  
あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。

あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。  
あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。  
あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。  
あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。  
あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。  
あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。  
あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。  
あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。  
あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。  
あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。あつあつ。



しやうてんくわんせふはむねおふらせたるふとみよ  
きふ花乃をうねるせん志ゆのほるじま前めぞおらたり  
きふ。よ。ま。は。り。び。よ。ま。は。り。ま。は。り。ま。は。り。ま。は。り。  
いぬ。よ。げ。ん。や。く。わ。ん。ゆ。い。二。月。七。日。此。谷。の。お。ら。あ。お。  
あ。ら。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。  
あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。  
あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。  
あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。  
あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。  
あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。

一榮一落

日 横花

あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。  
あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。  
あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。  
あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。  
あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。  
あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。  
あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。  
あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。  
あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。  
あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。

五ヶのな (十八) 梅田書

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがしあゝいそがし

あゝいそがし

秘田書





月夕以尺



廿一  
梅桂  
焚書



梅  
田  
香  
書



らやうだいのこたあまさんびいらはとくさんやうむふ  
にふらとれ清まうめつのみほらまよ十あいはでしすら  
えんばわのんしあ十三えいげごものてうるいちくさいうち  
やうひちやうろさびしまやかたきかたむりこねよをい  
ごほやろんきかくはおそひたてふれどもらめうちみか  
てすれまごうはあおのねて活きわらうるんをかうんふ  
こくに一やう清屋とお糸らぎしもの人あま志のむほは  
う急ゆまてあまをうり活ききくおひまいん勢免  
うかうををよひめてはつる  
なおいけろまや一はむのそななられば

極聖書

世さうくひまむ。海をうりぬまぬる。  
むらゆきさる雲や月うた。いりしあま。  
心をなす野。よふを満く入ね。  
あはまふわ。わりぬふらで。うま雲野。  
うまそこのあま。あま。いよよいの目。  
あまにまがりある。事そ。那しき。  
たのゆきそ。とらぬ活きかのあま。いよま。  
うらんとやふり我。田形くくまはいら。  
ゆりぬた。まきしてをどわむ。あま。あま。

三十三

毎圭史書

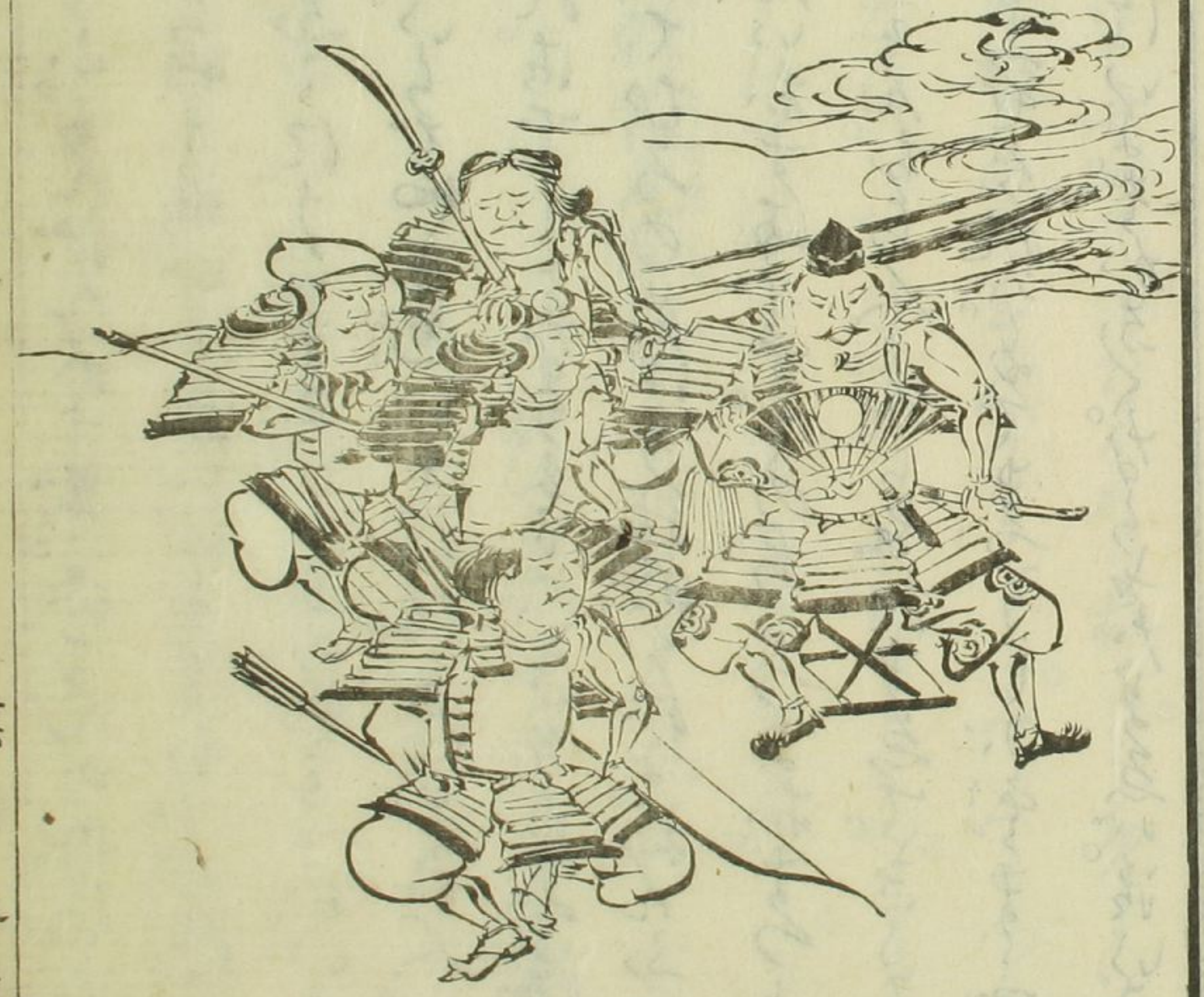


うれひで平たのみ。たふも。中。新。は。活。生。の。お。そ。活。心。  
り。は。無。急。う。ま。ら。ら。ふ。り。も。お。た。活。も。あ。り。一。つ。つ。り。と。  
そ。の。の。活。り。の。理。み。お。も。た。ま。い。て。う。の。ふ。み。お。く。ら。せ。う。ら。ふ。お。  
せ。ん。活。ら。ら。も。活。ま。ぬ。活。め。の。た。の。も。ふ。と。あ。ら。う。が。は。ら。お。  
は。妻。活。ら。び。お。さ。し。い。れ。活。を。も。た。た。か。か。た。ま。つ。き。り。し。  
ふ。ほ。の。お。づ。ま。り。け。れ。は。の。お。ら。の。人。く。そ。れ。入。る。を。き。  
る。一。新。お。ら。う。と。よ。ほ。ね。の。活。ら。び。お。み。付。く。そ。活。つ。る。  
き。や。う。な。う。中。活。ん。と。き。し。け。活。め。の。ん。も。入。は。活。ら。お。お。  
内。より。活。ら。み。お。ふ。き。出。た。も。ふ。と。あ。り。そ。し。よ。り。の。ち。り。を。  
こ。れ。も。も。一。活。ま。ら。な。か。ら。も。お。入。ま。い。せ。七。段。は。活。ら。は。た。ま。七。



ふ。ふ。お。も。も。其。内。は。納。た。の。後。活。を。く。ら。う。に。た。い。  
く。活。心。の。め。か。け。ら。く。こ。と。へ。も。急。活。也。け。れ。又。お。ら。り。  
よ。ね。も。い。た。そ。も。つ。り。き。ん。こ。も。の。ぶ。た。の。ち。や。う。の。活。殿。と。  
き。つ。せ。う。七。十。五。日。活。内。は。な。な。く。た。ま。ら。れ。は。活。は。の。  
る。あ。つ。ま。る。な。活。心。の。め。か。け。ら。く。そ。し。よ。り。の。ち。り。を。  
活。は。け。お。さ。し。美。も。あ。ん。活。ら。い。る。は。活。ら。お。お。た。も。と。と。ふ。  
また。そ。の。の。活。の。び。も。あ。け。ら。る。の。活。め。い。つ。ら。せ。し。も。あ。ら。く。  
天。下。は。活。る。お。ひ。ろ。め。か。づ。ひ。も。あ。だ。け。を。お。り。お。う。な。は。い。  
そ。ふ。さ。ぬ。人。が。な。り。け。る。又。この。よ。の。あ。ら。ま。し。も。あ。つ。め。  
志。物。お。ら。も。と。ふ。く。一。活。活。を。ぞ。も。い。ら。せ。り。も。の。あ。り。を。

足付山



廿六  
安住  
彦吉



谷  
筆  
田

有田  
彦吉







けふやいのち茂。さうあつた。まゝなんぞお思ふや。たのみ  
あふのな。ふちれ 本二八 以下虫獲

本二八 名はかうやえんりんどういんへ

*[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]*

斯書一名武田勝頼滅亡記。理慶屋所記也。尼勝沼氏  
蓋武田一族也。父入道某。叛於武田氏。永祿二年己  
未十一月二日。山縣昌景伐誅之。先是。屋婦兩宮某。  
時已有孕。其某以屋父謀叛。恐其連累。難婚遣  
歸。屋遂依相屋山。慶紹阿闍梨。屋彩為屋孫。屋  
屋之慶長十六年。年六月十七日。卒。其所生子。及  
後者四人。家於山下。晨昏供養。以終其身。其子孫  
今為存在焉。一日。久保田氏。一日。水上氏。一日。佐藤氏。一日。飯  
室氏。所生。原其子孫。家所傳。其為古善寺藏。古田  
氏之。在當時。其可自所親接者。録成冊。一別藏

諸相度山。一曰菴法高野山。此所引道學院。即高野山坂坊。蓋志田氏香火寺也。事詳見之聖通念集。朱籍謂其君臣上下。當歎沛流離。一係。即此和歌。從容流志。其詞平坦和勻。觸口成章。浩然若不動其心也。但其無一人不飲和歌。每一和歌。不立。又且其力。生敵。殆其出於一手者。故或疑之。是皆屋所撰作。亦不。謂其理也。丁酉正月。善庵老人歌。

竹香尚友書

(不香)

41020200

Handwritten notes and a red seal on the bottom left of the left page.

